

# 『大人の虫歯』は 万病の素！

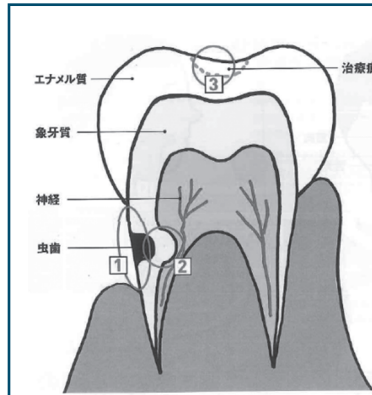
6月4日は「むし歯予防の日」。子どもの虫歯は気にしても、大人になると「痛くないから大丈夫」「年だから抜けても仕方ない」と歯の健康に無頓着になっていませんか？そんな油断が落とし穴！歯や口のトラブルを放っておくと、「おいしく食べる」、「おしゃべりを楽しむ」といった大切な喜びを損なうだけでなく、肺炎や心臓病、糖尿病など、病気の元凶になることも！ぜひ一度、歯と口のチェックをしてみませんか？

## 大人の虫歯はココが違う！

子どもも大人も虫歯の原因はミュータンス菌などの細菌です。細菌が糖分を食べて酸を出し、歯を溶かして虫歯をつくりませんが、大人と子どもでは3つの違いがあります。

### 【大人の虫歯のポイント】

- ①歯ぐきが下がり、エナメル質で保護されていない根元が虫歯になりやすい。
- ②歯の象牙質が厚くなり、痛みを感じづらいため症状が出るころにはかなり悪化している。
- ③詰め物やブリッジなど、治療痕から虫歯になりやすい。



出典：「歯口力の新常識」

加えて、歯が抜けたまま放っておくと、あごの骨が溶けたり、抜けた空間に周囲の歯が倒れ込んだりします。その結果、かみ合わせや歯並びが悪くなり、虫歯や歯周病を悪化させることでさらに歯が抜ける悪循環を招くのをご存知でしたか？自覚しにくい大人の虫歯だからこそ、改めて気をつけたいものです。



### 痛くなくても定期検診を！

失った歯が多いほど、アルツハイマー型認知症になりやすいという報告もあり、かむ刺激が歯から脳に伝わり、脳を活性化させます。また、歯周病菌の1つであるジンジバリス菌は血栓を作り、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす原因にもなります。万病を防ぎ、健康で過ごすためにも歯と口の点検をお忘れなく！

※7月から40歳以上の方を対象に「歯周疾患検診」が始まります。虫歯や歯周病の検査の他、歯並びやかみ合わせの確認、歯みがき指導も受けられますのでぜひご利用ください。

### ●ちよび塩クイズ

「高血圧家系だから仕方ない」と思っていますか？では、両親ともに高血圧の場合、子どもは何パーセントの確率で遺伝するでしょうか？

- ① 30%    ② 50%    ③ 70%

(答えは15ページに掲載)

### ■問い合わせ

健康増進課 健康づくり班

☎08220 (73) 5504

## アロハキャンペーン 6月22日～8月31日

昭和38年6月22日に大島郡とハワイ州カウアイ島が姉妹島提携を結んだことにちなみ、今年も「アロハキャンペーン」を6月22日から実施します。

「アロハ」とは、「こんにちは」「ごきげんいかが」など親しみを込めた呼びかけに使われ、「よくいらっしやいました」「親切」「丁寧」という意味があります。周防大島町では、アロハシャツを着て「おもてなしの心」で皆さまを歓迎します。



☎(公財) 山口県大島郡国際文化協会 (周防大島町政策企画課内)  
 ☎08220 (74) 1007